

今回の一般質問の状況

〔〇は今回掲載された質問です〕

渡久地 巖 議員 電話967-8064
施政方針について

植田 良介 議員 電話966-8448 P-6
〇後期高齢者医療制度について

長浜 善巳 議員 電話965-2100 P-7
〇仲泊地区畑地かんがい施設の整備計画について
〇障害者自立に向けた支援体制づくりについて

仲田 豊 議員 電話967-8338 P-8
〇地方自治体財政健全化法について
〇平成20年度施政方針について

喜納 正誠 議員 電話964-2580
大学院大学周辺整備計画の推進について
商工観光の振興について

糸数 昭 議員 電話965-4052 P-8
〇財政運営について

金城 弘 議員 電話967-8018 P-9
〇平成20年度施政方針について

山内 鈴子 議員 電話964-3468 P-9

〇入札制度について
〇用務員の雇用について
〇環境行政について
〇職員の規律及び権限の移譲について

當山 君子 議員 電話967-8508 P-10
〇放課後子どもプランの推進について
〇学校教育について
〇環境及び廃棄物処理について
〇農業振興について

吉山 盛次郎議員 電話965-0669 P-10
〇村在住の米軍人・軍属等の実数及び実態について
〇自治基本条例制定について
〇スポーツ行政について

長嶺 律夫 議員 電話966-2750 P-11
〇専門工事の基準について
〇村内橋梁の構造点検について

又吉 貢 議員 電話964-2179 P-12
〇垂川の架橋建設、清掃について
〇歴史の道の整備について

一般質問

Onna Village Assembly
第3回恩納村議会定例会 平成20年3月24日・25日

均所得五〇万五千二百九十九円、平均保険料四万九千七百九十三円。

答 福祉健康課長（平良 幸夫）
被保険者数二千二百十九名、平均所得五〇万五千二百九十九円、平均保険料四万九千七百九十三円。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

均所得五〇万五千二百九十九円、平均保険料四万九千七百九十三円。

答 福祉健康課長（平良 幸夫）
被保険者数二千二百十九名、平均所得五〇万五千二百九十九円、平均保険料四万九千七百九十三円。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

質 植田 良介
被保険者数、平均所得、平均保険料。

議案番号	件名	結果
議案第29号	平成20年度恩納村下水道事業特別会計予算	原案可決（全会一致）
議案第30号	村道の認定について	原案可決（全会一致）
議案第31号	恩納村立恩納小中学校校舎改築工事（建築）請負契約について	原案可決（全会一致）
議案第32号	恩納村立恩納小中学校校舎改築工事（電気）請負契約について	原案可決（全会一致）
議案第33号	恩納村立恩納小中学校校舎改築工事（給排水）請負契約について	原案可決（全会一致）
議案第34号	恩納村水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）
議案第35号	平成19年度恩納村一般会計補正予算（第8号）	原案可決（全会一致）
委発第1号	未成年者の飲酒防止に関する宣言決議	原案可決（全会一致）
委発第2号	航空運賃値上げに関する意見書（政府関係機関あて）	原案可決（全会一致）
委発第3号	恩納村博物館の運営に関する要請決議	原案可決（全会一致）
委発第4号	乳幼児医療費助成制度の拡充に関する要請決議	原案可決（全会一致）
議発第5号	航空運賃値上げに関する要請決議（県知事あて）	原案可決（全会一致）
議発第6号	航空運賃値上げに関する要請決議（航空各社あて）	原案可決（全会一致）
議発第7号	国立病院の廃止・縮小・民営化に反対し、地域医療と国立病院の充実を求める意見書	原案可決（全会一致）
報告第1号	平成20年度沖繩県町村土地開発公社事業計画の報告について	報告
報告第2号	専決処分報告について	報告
	議員派遣の件	決定
	委員会の閉会中の継続審査の件（陳情第6号「ハンセン病問題基本法」制定等を求める意見書の決議の要請について）	決定
	常任委員会の閉会中の継続調査の件（本村の観光産業から生じる経済効果について）	決定

■請願及び陳情に関する取り扱いについて

平成20年1月28日～2月20日

番号・受付日	件名	処理結果
陳情第1号 1月28日	地域医療と国立医療の充実に関する陳情書について	経済建設民生委員会へ付託採択（第3回定例会）
陳情第2号 2月12日	妊産婦健康診査の公費負担の拡充を求める要望書について	経済建設民生委員会へ付託採択（第3回定例会）
陳情第3号 2月12日	乳幼児医療費助成制度の拡充に関する要請書について	経済建設民生委員会へ付託採択（第3回定例会）
陳情第4号 2月14日	陳情書（「われわれ」、「私たち」それに類する「関係者」等の語を使ってはならない、とする条例制定の陳情）	資料配布（第3回定例会）
陳情第5号 2月19日	「鳥獣被害防止特措法」関連予算を、鳥獣捕殺ではなく自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情	資料配布（第3回定例会）
陳情第6号 2月20日	「ハンセン病問題基本法」制定等を求める意見書の決議の要請	経済建設民生委員会へ付託閉会中の継続審査

植田 良介議員

後期高齢者医療制度について

質 植田 良介

この制度に対する村長の認識をうかがいます。

答 村長（志喜屋 文康）

確かにいろいろな問題が片がまだついていない気がします。国民皆保険制度を維持していく上で、市町村にとっては、現行の老人保険制度から全県単位の後期高齢者医療制度に移行することについては、沖縄県全体の考えの中でやることであり、わたしは今回の場合には、いろいろな問題これから出てくるだろうけれども、仕方ないと考えます。

質 植田 良介

被保険者数、平均所得、平均保険料。

答 福祉健康課長（平良 幸夫）

質 植田 良介

夫の年金収入が二百二十五万、妻の年金収入が八十万円の保険料と現在払っている国保税の額。

答 福祉健康課長（平良 幸夫）

保険料十四万八千六百四十四円、国保税一〇万四千四百円。

質 植田 良介

年金収入百八十万円の単身世帯保険料、現在の国保税額。

答 福祉健康課長（平良 幸夫）

保険料六万二千五百十二円、国保税四万六千六百円。

質 植田 良介

保険料を理由にした保険証の取り上げ、資格証明書の発行をしないでいただきたい。

答 村長（志喜屋 文康）

機械的な取り上げはしない。

質 植田 良介

普通徴収の方の数と全体に占める割合。

答 福祉健康課長（平良 幸夫）

二百名、十六％。

植田 良介

普通徴収は村がするわけですから、担当課長の見解をうかがいたい。

福祉健康課長（平良 幸夫）

高齢者であり、低所得者であることで非常に困難を極める。徴収員増員し、懇切丁寧に説明し、理解いただき、徴収していただきたい。

植田 良介

年金額十八万円の保険料。

福祉健康課長（平良 幸夫）

一万四千五百三十二円。

植田 良介

普通徴収の低所得者部分で、村独自の軽減策があるのでないか。

村長（志喜屋 文康）

減免については、検討できる。これからの推移を見ながら検討する。

長浜 善巳 議員

仲泊地区かんがい施設の整備計画について

長浜 善巳

畑地勾配修正工事、かんがい施設の整備計画が実施されるが、村としての位置づけは。

村長（志喜屋 文康）

農業者の要望を踏まえ様々な事業メニューがあり生産者意欲さえあれば大きな可能性を持っている事業である。

長浜 善巳

ビニールハウス等また、各種の支援交付金があるが、どのように計画していくか。

村長（志喜屋 文康）

生産者の意欲の部分が大きい。そのような中で、事業メニューが導入できる可能性がある。啓発をしていきたい。

長浜 善巳

受益者である農業従事者の負担率はどれくらいか。

農林水産課長（長嶺 勇）

国、県の補助で大体90%、農業者の意欲の状態です。95%あたりまで補助対象になっている。

障害者自立支援に向けた支援体制づくりについて

長浜 善巳

施政方針の中で、障害福祉については恩納村障害者計画に基づいて村づくりを目指すところあります。小規模作業所を地域活動支援センターに移行し、障害者の自立に向けた支援体制づくり、詳細について。

長浜 善巳

福祉健康課長（平良 幸夫）
法制度の改正により自立支援法に基づく法定施設を移行、村社協に委託してその中でみんなのなかまのメンバーの方々も活動してもらおう。障害者の自立支援を行いたい。

長浜 善巳

民生委員・児童委員・ボランティア団体や社会福祉協議会との連携をもっと密にしていけないか。

福祉健康課長（平良 幸夫）

いか。

福祉健康課長（平良 幸夫）

自立支援協議会という組織をつくり、ネットワーク体制の構築や地域に眠っている社会資源の開発を推進。

長浜 善巳

これまで障害を持つ本人、家族の方々は何を思い、何を悩み、何に助けを求めたでしょうか。村民の理解と村長の積極的な働きかけが必要だ。

村長（志喜屋 文康）

健常者と障害者の方々が一緒に手を携えて、しっかりやっていきたい。



4月1日開所式

仲田 豊 議員

地方自治体財政健全化法について

仲田 豊

健全化に向けた新年度予算編成で考慮したのはどういったものか。

総務課長（石川 哲夫）

昨年6月に財政健全化法が公布され、各市町村とも公表の準備をしています。平成20年度予算に配慮した点と申しますと、職員にコスト意識を持つというところで、どの事業もコスト把握、要求基準を実際の資料基に要求しなさいと伝えてあります。直接赤字比率は起債が響きますので極力抑えて計算をしました。19年度決算から公表し逐一指標をにらみ財政が健全化前提で編成をしていく。

仲田 豊

村の平成18年度の財政力指数、実質公債費比率、経常収支比率をお聞かせ下さい。

総務課長（石川 哲夫）

財政力指数0・572。実質公債費比率10・4。経常収支比率79・6と平成18年度決算はかなり良好を保っていると思っております。

平成20年度施政方針について

仲田 豊

村制百周年記念事業の内容を聞かせて下さい。

村長（志喜屋 文康）

ナビの舞台劇5月25日、記念式典を9月下旬、博物館において村制百周年の写真展、村出身の空手家が世界25カ国から空手家を集める機会を捉え万座毛で空手の演舞を行い村内児童生徒と世界に平和のメッセージを交換したい。村誌の再度の編さんを見直し3、4年かかる。百年事業として行います。

仲田 豊

火葬葬祭の推進について伺い

ます。19年度は敷地造成工事が行っており新年度予算では建設工事、設計をやる施政方針の中にありますが補助メニューはあるか。

村長（志喜屋 文康）

北部振興事業で事業メニューがあると考えており今年度の採択を是非やりたい。事業の進捗までもっていきけるように頑張ってみたい。

昭 議員

財政運営について

昭 議員

現在各学校の校舎改築が進められておりますが、改築に際しては財政負担や少子化の進行等を考慮して、学校の統廃合等を検討していく予定はないのか。

学校教育課長（大城 哲夫）

子供たちの過ごす場であり、老朽校舎や危険校舎であるならば計画的に財政と相談しながら改築を進めていかなければいけ

ない、統合問題については、一朝一夕問題解決が図られるということは極めて困難であります。

昭 議員

議員は、各字地域懇談会を行っております。その中で生徒数が少なくなり複式学級しなければならぬ状況にあり、学校統合が必要と地域からの話が多く聞かれますが。

教育長（西銘 宜寿）

学校統合について検討すべきと考えております。特に中学校統合に関しては今後とも、村民の意見等も聴きながら考えていきたい。

昭 議員

校舎の改築を推進するのは良いと思いますが、財源不足で起債発行の増加、基金の取り崩しとで将来村財政に不安を残すことはありませんか。

答 村長（志喜屋 文康）

おっしゃるようには決して余裕があるという財政状況ではないという事でありませぬ。

質 系数 昭

今後の財政状況は益々厳しくなっていくものと思われませぬ。新しい財源確保は必須の条件だと思ひますが、村長はどのような施策を考へておられますか。

答 村長（志喜屋 文康）

法定外目的税みたいなものが作れないのか、担当課含めて検討させておひますが、具体的にまだこれが一番というのが出ておひませぬ。村は新たな企業の立地がいくつか想定されておひませぬ。後に固定資産税、水道の企業会計において水を売る収益が新たな財源になりうると想定しておひませぬ。

金城 弘 議員

平成20年度施政方針について

質 金城 弘

行政改革について。

県から市町村へ権限移譲一四二六件の報告を伺ひませぬ。総務課長（石川 哲夫）

例えばパスポートの発給で、市町村で出来ればかなりの時間短縮ができ、これによって村民サービスが高くなるということおひませぬ。村民の身近な事務を役場の方で出来ませぬ。

山内 鈴子 議員

入札制度について

質 山内 鈴子

公共事業の公平性と透明性を高めるため入札事務の一元化を検討する考へはなひませぬか。

答 副村長（池宮城 秀光）

事務量の軽減と能率がアップする効果があるかどうか、関係

課で調整した上で検討していきたい。

質 山内 鈴子

予定価格を公表しない方が業者のためになるといつておひませぬが、同額入札をした場合はクジにすべき問題であり、予定価格を公表しない考へえに對し指摘の声もあるが、今後の予定価格の公表についてのおひませぬ。

答 副村長（池宮城 秀光）

指名競争入札では談合が容易に行われる可能性があり、事前公表は控えておひませぬ。

質 山内 鈴子

予定価格の公表は官と一部業者に對しての、村民、業者の疑問に答へるためにも検討する考へはあるか。

答 副村長（池宮城 秀光）

今のところは公表は考へておひませぬ。

質 山内 鈴子

平成18年12月議会に最低制限価格の設定について質問をした際、時間をかけて詳細な要綱等

を検討したいと答へられておひませぬが、その後どのような議論がされたか。

答 副村長（池宮城 秀光）

指名委員会では工事ごとに判断して最低制限価格設けた方がいひだらうという結論に至つておひませぬ。

質 山内 鈴子

他市町村では既に設定されているのに、村の取組が遅いことに対してはどう考へておひませぬか。

答 副村長（池宮城 秀光）

最低制限価格を設けることが業者にとっていいことか、今後検討していききたい。

用務員の雇用について

質 山内 鈴子

学校用務員廃止の方針を示している自治体もありますが、村としての今後の見解を伺ひませぬ。

答 学校教育課長（大城 哲夫）

教育委員会としては今のところ考へておひませぬ。

質 山内 鈴子

今後とも用務員の委託雇用は継続されていくと受けとめておひませぬのか。

答 村長（志喜屋 文康）

子供達の問題、豊見城の問題勘案した場合には必要かと考へておひませぬ。

質 山内 鈴子

平成一六年度より地域子ども教室事業がスタートし三市町村で実施され、昨年放課後児童健全育成事業が推進されておひませぬ。本村に事業導入検討されたか。

答 社会教育課長（金城 忠博）

学校諸施設の活用と学校や関係機関の連携が必要。保護者に代わつて子供たちの保育を行う職員確保が困難で事業導入は厳しい状況である。

放課後子どもプランの推進について

質 當山 君子

平成一六年度より地域子ども教室事業がスタートし三市町村で実施され、昨年放課後児童健全育成事業が推進されておひませぬ。本村に事業導入検討されたか。

答 社会教育課長（金城 忠博）

学校諸施設の活用と学校や関係機関の連携が必要。保護者に代わつて子供たちの保育を行う職員確保が困難で事業導入は厳しい状況である。



学童クラブ

学校教育について

質 當山 君子

喜瀬武原中学校の生徒推移では二一年度から複式学級の状態が明確、今後学校運営に向けて早急な課題だが教育委員会としてどう取り組みされるか。

答 学校教育課長（大城 哲夫）

中頭教育事務所に学級教諭、補助員の配置要請したが大変厳しいとのことでありませぬ。教育的見地から保護者や地域住民と充分協議を行つていききたい。

環境及び廃棄物処理について

質 當山 君子

①村のゴミ指定袋使用について村民へ周知徹底されたか。
②マイバック持参運動を村民、各種団体へ取り組みされたか。

答 村民課長（仲西 智直）

①構成市町村で作成されたもの、村が今年作成されたもの一緒に使用できますので周知徹底は行つておひませぬ。
②マイバック五〇〇枚作成し福祉まつりにおいて啓発活動に努めた。二〇年度に各種団体を中心に会議をもち取り組んでいききたい。

農業振興について

質 當山 君子

経営安定対策制度が導入し集落営農の育成が強化され、個別経営体の支援はどのように推進されるか。

答 農林水産課長（長嶺 勇）

生産農家の技術向上を図つていくため熱帯果樹講習会、ポジティブリスト制度の勉強会、土作り、パソコン講座等して教育指導を実施したい。

質 當山 君子

遊休地対策はどのように指導されるか。

答 農林水産課長（長嶺 勇）

農政係、農業委員会によって戸別訪問し作目の生産について指導啓発して休耕地対策は促進されておひませぬ。

村在住の米軍人・軍属等の実数及び実態について

答 企画課長（外間 毅）

村内在住の米軍人は25世帯、67名。軍属で54名。各集落の区長に在日米軍人の移住状況の調査を実施しておひませぬ。
答 村長（志喜屋 文康）
情報公開の要請については地